令和７年度　日本大学危機管理学部　個人研究費　研究実績報告書

所属：危機管理学部　危機管理学科
資格：准教授
氏名：田　昌禾

研究課題名	観光リスクマネジメント ― 日本のインバウンドを中心に ―
研究目的及び研究概要	【研究目的】 本研究は、日本のインバウンド観光におけるリスクマネジメントの理論的枠組みを整理するとともに、自然災害やパンデミック等の多様なリスクに対する効果的な対応策を明らかにすることを目的とする。あわせて、既存研究および実践事例の分析を通じて、観光リスクマネジメントの現状を把握し、今後の方向性を提示することを目指す。 【研究概要】 本研究では、国内外の学術論文や政府報告書等をもとに観光リスクマネジメントに関する理論を整理し、日本のインバウンド観光への適用可能性を検討する。さらに、自然災害、パンデミック、テロ等のリスク事例を分析し、観光業界の対応策とその効果を評価する。加えて、日本および海外の事例比較を通じて課題を抽出し、日本の観光産業に適したリスクマネジメントの在り方を検討する。最終的には、観光リスクマネジメントの改善に向けた実践的な提言を行う。
研究実績の概要 研究の進捗状況・得られた成果・今後の課題・研究実績等	【研究の進捗状況】 本年度は、教育活動、学生指導、本部業務等が重なり、個人研究に充てる時間の確保が困難な状況であった。そのため、当初計画していた調査および分析等の本格的な研究活動には着手できなかった。 【得られた成果】 本年度において顕著な研究成果を得るには至らなかったものの、関連分野に関する文献収集および先行研究の整理を進め、次年度以降の研究再開に向けた基盤整備を行った。 【今後の課題】 今後は、研究活動に充てる時間の確保を最優先課題とし、研究計画の再構築を図る必要がある。あわせて、調査設計の見直しや関係機関との連携体制の構築を進め、計画的かつ継続的な研究の実施を目指す。 【研究費の使用状況】 本年度は、個人研究に本格的に取り組むことができなかったため、研究費の使用は行っていない。